NETGEAR®

インストールガイド

RangeMax NEXT 11N USB2.0アダプタ WN111v2

テクニカルサポート

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、下記の NETGEAR カスタマーサポートまでご連絡ください。

本製品の保証期間は 3 年間です。無償保証を受けるためには、本製品をご購入後 30 日以内にユーザー登録が必要になります。ユーザー登録方法につきましては、別紙［ユーザー登録のお知らせ］をご確認ください。
また、サポートする上で、ご購入いただいた証明（領収書・レシート等）をして頂く場合がございますので、保管をお願いいたします。

●本製品は米国IEEE802 .11n draft に準拠してます。
●実際の無線データ転送速度や距離は、ご使用の環境により大きく異なります。

NETGEAR カスタマーサポート

電　話：フリーコール 0120-921-080
受付時間：平日 9:00～20:00、土日祝 10:00～18:00（年中無休）
E-mail：support@netgear.jp

お問い合わせの前に

お問い合わせの際に以下の情報が必要となります。
まずこれらの内容をご確認ください。
・NETGEAR 製品の製品名
・シリアル番号（本体に記載されている 13 桁程度の番号）

はじめに

本書により基本的なインストールおよび設定方法を説明します。セキュリティの設定、アドホック・モードでの使用、その他の詳細な設定については、リソース CD にあるユーザーマニュアルを参照してください。

WN111v2 インストール方法

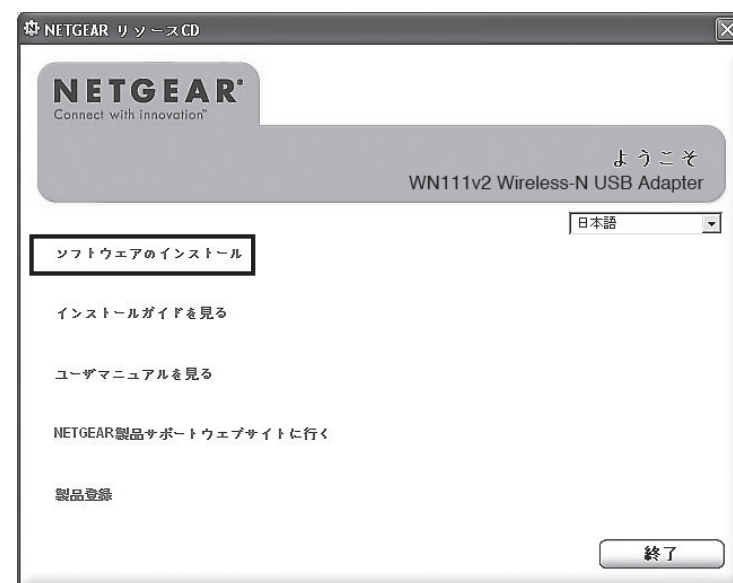
インストールの流れ

1. CDの挿入とソフトウェアのインストール
2. アダプタの挿入とハードウェアのインストール
3. ユーティリティの設定
4. WPSの設定
5. 設定の確認

標準的なセットアップ時間：PC 1 台あたり 5 分から10分です。

1 ソフトウェアのインストール

⚠ ここではまだ、本製品を挿入しないで下さい。

Ⓐ リソースCDをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
下記のような画面が表示されたら、【ソフトウェアのインストール】をクリックします。

メモ
このページが自動的に表示されない場合は、CDを開きautorun.exeをダブルクリックしてください。

Ⓑ【次へ】をクリックして、インストールを進めて下さい。

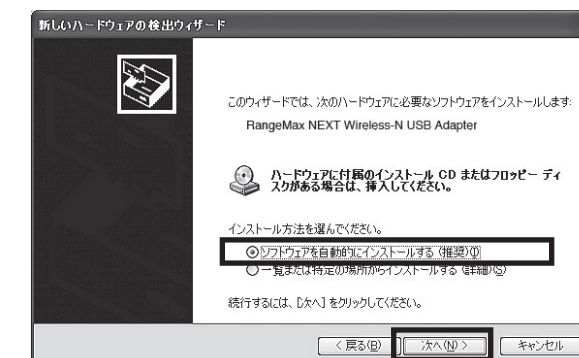
⚠ 注意　XP の場合

互換性の警告メッセージが表示された場合は【続行】をクリックして先に進みます。

Ⓒ 下記のメッセージが表示されたら、ソフトウェアのインストールが終了です。【次へ】をクリックして下さい。

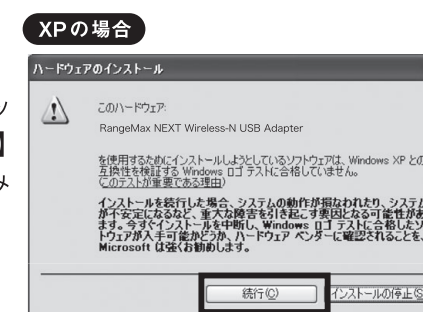
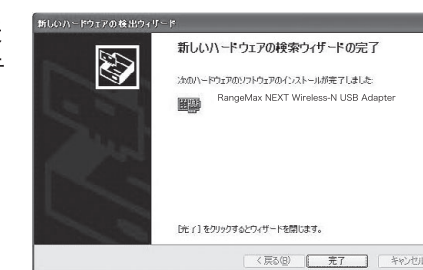
2 アダプタの挿入とハードウェアのインストール

Ⓐ 下記の画面が表示されたら、NETGEARロゴがある面を上にして持ち、USBポートに挿入して下さい。

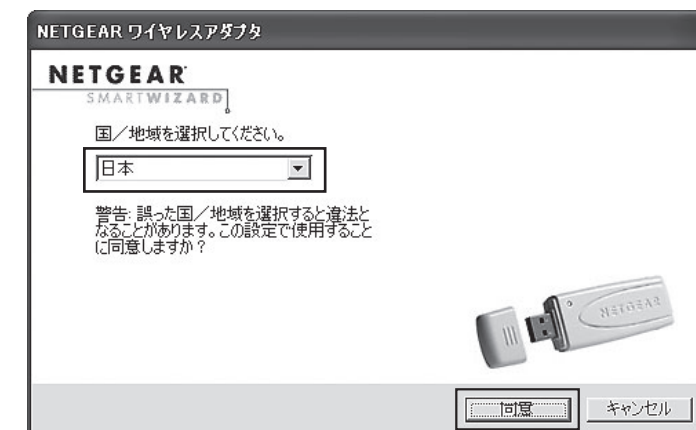
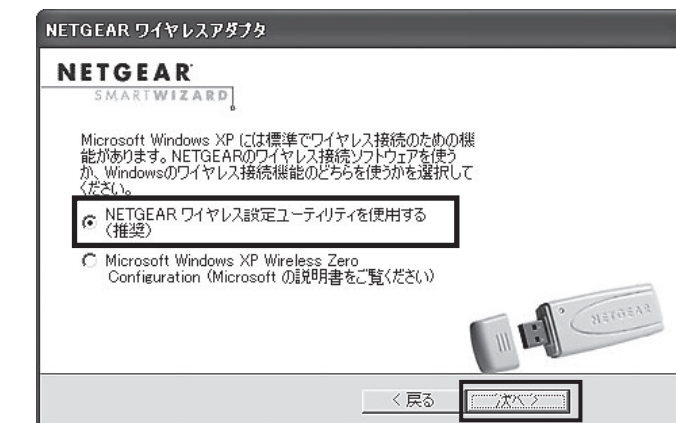
Ⓑ しばらくすると、新しいハードウェアの検出ウィザードが表示されます。「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選択し【次へ】をクリックして下さい。

メモ
WindowsXPで「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」の画面が出た場合は、「いいえ。今回は接続しません。」を選択して、次に進みます。

⚠ 注意

右記のように、互換性の警告メッセージが表示された場合、【はい】や【続行】をクリックして先に進みます。

XP の場合

Ⓒ ウィザードの完了画面が表示されます。引き続きユーティリティの設定を行います。

メモ
ⒷⒸについては、Windows Vista™環境では設定不要です。
（設定画面は表示されません）

3 ユーティリティの設定

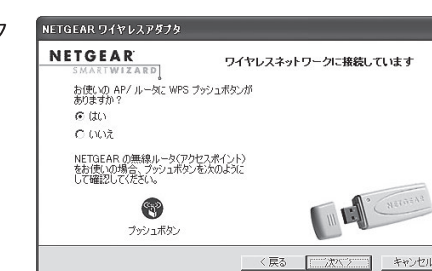
Ⓐ 下記の画面が表示されます。「日本」を選択して、【同意】をクリックします。

Ⓑ ユーティリティの設定画面が表示されます。「NETGEARスマートウィザード（推奨）」を選択して、【次へ】をクリックします。

Ⓒ ワイヤレス接続ウィザードを使用するため「はい」を選択し【次へ】をクリックします。

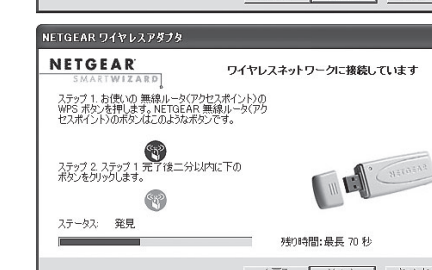
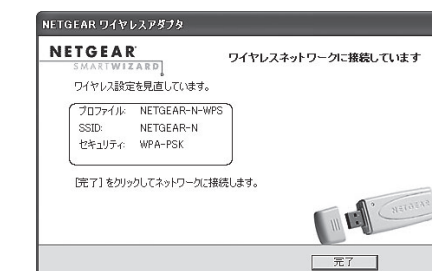
4 WPSの設定方法

WPS（WiFi Protected Security)は、これまで面倒だった無線LANのセキュリティ設定が簡単に行えます。ルータ（アクセスポイント）と無線LAN PCカードやUSBアダプタの両方がWPSに対応している必要があります。WPSにはプッシュボタン方式とPIN方式がありますが、ここでは、プッシュボタン方式を取り上げます。

❶ SmartWizardを起動し、「ネットワークに追加する」をクリックします。

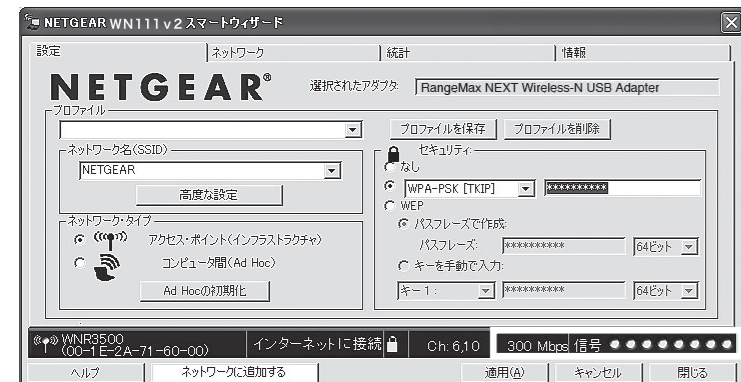
❷ Select「無線ルータ(アクセスポイント)のPIN(またはプッシュボタン)を使って接続します。」を選びます。「次へ」をクリックします。

❸「はい」を選んで、「次へ」をクリックします。

❹ ルータのWPSボタンを押し、ランプが点滅するのを確認します。
PC側のユーティリティで緑のWPSボタンをクリックします。

WPSが動作します。

❺ 完了をクリックします。

前ページからのつづき

設定の確認

自動的にNETGEARのユーティリティ画面が表示されます。
下の図の「信号」が緑、もしくは黄で表示されていれば、接続完了です。
【閉じる】ボタンをクリックして、設定画面を閉じます。

参考 WPS未対応のルータとの接続方法

Ⓐ システムトレイにあるアイコン をクリックして、SmartWizardを開きます。

Ⓑ【ネットワーク】タブをクリックします。
自動的にスキャンされ、利用できるネットワーク名が表示されます。

参考
複数のネットワーク名が表示されている場合。

周辺に、無線を利用している環境があることを示しています。許可無く他社のアクセスポイントに接続した場合、違法となる場合がございますので、ご注意ください。

Ⓒ 該当するネットワーク名(SSID)を選択して、ネットワークに追加するをクリックしてください。

Ⓓ【いいえ】を選びます。

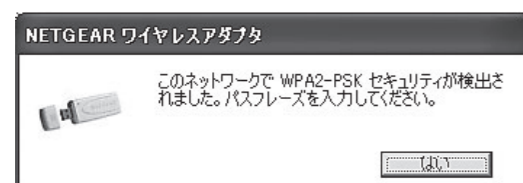
Ⓓ ご利用のルータ(アクセスポイント)で設定されているネットワーク名(SSID)を選択し、【次へ】をクリックします。

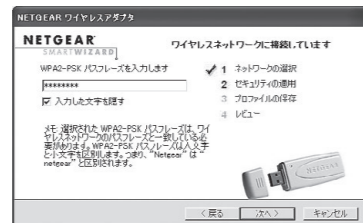
※　周辺で無線LANを利用している環境がある場合は、複数のネットワーク名(SSID)が表示されることがあります。

参考　他社無線LANルータをご利用の場合

該当するネットワーク名(SSID)が表示されない場合は、ネットワーク名(SSID)を隠す設定(ステルス機能、ブロードキャスト無効など)にされている可能性があります。詳細は無線LANメーカにお問い合わせ下さい。

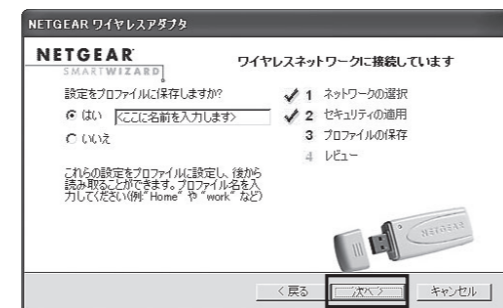
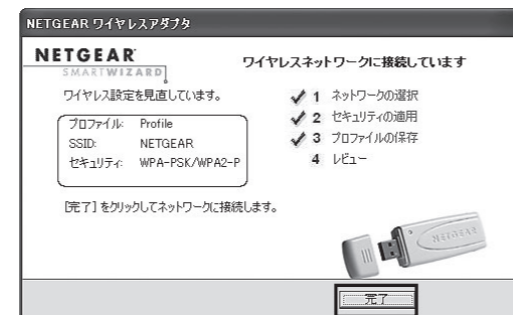
Ⓔ ルータ(アクセスポイント)にセキュリティが設定されている場合、以下の画面が表示されます。

WPA2-PSKの場合

ルータに設定されている暗号化キーを入力します。

参考
「入力する文字を非表示」のチェックを外すと、入力内容を確認出来ます。

WEPの場合

パスフレーズ	暗号をパスフレーズで設定されている場合。 (NETGEAR ルータをご利用の方のみ)
Hex Key (16 進数)	・他社製ルータ (アクセスポイント) をご利用の場合。 ・NETGEAR のルータの暗号を、10桁または26桁で手動で設定されている場合。 ※16 進数以外は入力できません。

ルータに設定されている暗号化キーを入力して、進みます。

Ⓒ 設定をプロファイルに保存するか選択して、【次へ】をクリックして下さい。

Ⓓ 画面の指示に従い、下記の画面が出れば完了です。【完了】ボタンをクリックして画面を閉じ、続いて設定の確認を行います。

※設定内容によって、画面の表示が違います。

トラブルシューティング

問題が発生した場合は、以下のヒントを参考にして問題を解決して下さい。

アダプタが認識されない場合

※先にアダプタのドライバCDを、PCに挿入しておいてください。

❶【マイコンピュータ】を右クリック - 「プロパティ」を選択します。

❷【ハードウェアタブ】をクリックして【デバイスマネージャ】ボタンをクリックします。「ネットワークアダプタ」の左側の【+】マークをクリックして、「WN111v2」を確認して下さい。

❸ あった場合は、頭の部分に「!」や「?」があるかどうかを確認します。
※「その他デバイス」や「PCIカード」「イーサネットコントローラ」という名称の場合もあります。

❹ 該当製品を右クリックでメニューを出し、「ドライバの更新」を選択します。

❺「ハードウェアの更新ウィザード」が起動します。
※接続確認がでた場合は、「いいえ。今回は接続しません」を選択して下さい。「一覧または特定の場所からインストールする」にチェックをつけて【次へ】をクリックします。

❻「次の場所で最適なドライバを検索する」にチェックが入っている事を確認し、「リムーバブルメディア」のみにチェックを入れます。
※「次の場所を含める」のチェックは外します。
【次へ】をクリックします。

❼ ドライバのインストールが始まります。
※互換性の警告メッセージが表示された場合は、【続行】をクリックします。インストールが終わったら【完了】をクリックします。

無線で接続ができない場合

●無線ルータとコンピュータの距離をできるだけ近づける。
●セキュリティソフトの無効化(セキュリティソフトの詳細につきましては、セキュリティソフトメーカにご確認ください。)
●暗号化の設定を見直す。
セキュリティ暗号化を行った状態で無線通信を行うためには、ルータ(アクセスポイント)に設定されている暗号化設定と同じ設定を行う必要があります。
ここでは、RangeMax 11N GigaBit 無線ブロードバンド・ルータWNR3500を例に挙げて暗号化の確認方法を記します。
※他社メーカ製無線ルータ(アクセスポイント)をご利用の場合は、製品マニュアルや、メーカーサポートにて、詳細な設定を確認して下さい。

ルータの設定確認

❶http://www.routerlogin.com/へアクセスし、ルータ設定画面を開きます。ユーザ名とパスワードの入力を求められた場合は下記の通り入力します。
ユーザー名：admin　パスワード：password

❷左側メニューから「セットアップ」の「ワイヤレス設定」を選択します。

❸ここでは、セキュリティオプションで「WPA-PSK(TKIP)」が設定されている場合の方法を記載します。
下記の入力例の「パスフレーズ」部分を確認後、【適用】をクリックしてください。

セキュリティ暗号化 (WPA-PSK)
パスフレーズ: 1234567890　8-63 文字
適用　キャンセル

❹ここで以下の情報をメモに書き取っておいて下さい。

名前 (SSID)：
セキュリティオプション：
パスフレーズやキーなど：

IP アドレスが取得できているかを確認する

❶アダプタのユーティリティを起動し、「情報」タブを選択します。

❷「IPアドレス」欄が「0.0.0.0」の場合は、下記の可能性が考えられます。
a. 無線の暗号キーがルータ(アクセスポイント)と一致しない
b. ルータ(アクセスポイント)側で、「MACアドレスフィルタリング」「MACアドレス制限」など、無線接続のアクセス制限が設定されている(※)

(※)無線LANアダプタのMACアドレスを、ルータ(アクセスポイント)に登録する事によって、登録されていないMACアドレスを持つ機器以外の通信を拒否する機能。
登録されていない機器以外は接続が出来ないため、新たな無線アダプタを利用する場合は、必ずMACアドレスの登録作業を行う必要があります。

ここでは、RangeMax 11N GigaBit 無線ブロードバンド・ルータWNR3500を例に挙げてMACアドレス制限の設定確認方法を記します。
※他社メーカ製無線ルータ(アクセスポイント)をご利用の場合は、製品マニュアルや、メーカーサポートにて、詳細な設定を確認して下さい。

❶http://www.routerlogin.com/へアクセスし、ルータ設定画面を開きます。

❷左側メニューから「高度な設定」の「ワイヤレス設定」を選択します。

❸「ワイヤレスカードのアクセスリスト」の「アクセスリストの設定」を選択します。

❹MACアドレスが登録されておらず、「アクセスコントロールをオンにする」にチェックが入っている場合は、チェックを外して「適用」を選択します。

2008年6月

201-11345-01